

「女性研究者支援モデル育成」評価作業部会
事後評価結果に対する意見申立て及び対応について

【課題名】輝け、女性研究者！活かす、育てる、支えるプラン in 北大

【機関】北海道大学

【代表者】佐伯 浩

意見申立ての内容	意見申立てに対する対応
<p>【申立て箇所】</p> <p>①目標達成度 「評価 b」の理由を明確にお示してください。</p> <p>【意見及び理由】</p> <p>評価コメント中、「評価 b」につながる個所は「微増」でしょうか。本事業の目標は、本課題ミッションステートメントにも明示しているように、短期的な数値上昇でなく継続的な増員に向けた基盤整備・システム改革が主眼であったはずで、その目標は十二分に達成しております。（別添の補足説明をご参照ください。）</p>	<p>ミッションステートメントを含む当初計画は実施され、所期の目標に達していると判断しました。</p>
<p>【申立て箇所】</p> <p>⑤実施体制の妥当性 「評価 b」の理由を明確にお示してください。</p> <p>【意見及び理由】</p> <p>評価コメント中に、「工学系における女性教員の採用が進みにくい原因を分析し、システムを十分機能させつつ、更なる努力を」とありますが、本事業は、後継プログラムである女性研究者養成システム改革加速プログラムとは異なり、工学系に特意的を絞って展開するものではなく、本学提案課題でも理工系全般の女性研究者の活躍促進を目指し、人文・社会科学系も含めた全学的取り組みとして意識改革・システム改革に努めてきております。工学系を含め、改革・環境整備の目標</p>	<p>実施に当たっての機関・組織の長のコミットメントが十分であるとともに、組織としてのシステム改革を行うに当たり妥当な体制であると判断しました。</p>

<p>は十二分に達成され、加速プログラムの活用を含めた女性研究者増員のためのシステムは工学系においても既に機能しております。</p>	
<p>【申立て箇所】 総合評価 「評価 b」の理由を明確にお示してください。</p> <p>【意見及び理由】 評価 6 項目中、評価理由の明確化を上記でお願いしている 2 項目が評価「b」、その他の 4 項目は「a」評価でありましたが、総合評価は「B」となっており、納得できません。全項目「a」評価のみ総合評価「A」、あるいは実施 10 機関中での相対評価により上位 20%等が「A」など、評価理由を明示していただきたいと思います。</p>	<p>「目標達成度」と「実施期間終了後における取組の継続性・発展性」を重点として、6 つの評価項目及びそれぞれの評価の視点を総合的に検討し、所期の計画と同等の取組が行われていると判断しました。</p>